

2024 年度新入生・2 回生向けガイダンス内容

令和6年4月3日

文責 文学部・文学研究科先輩相談室

目次

1. 授業の履修について
2. 図書館の利用について
3. 先輩相談室とは？
4. 各種資格取得について

1. 授業の履修について

以下では、文学部新2回生のみなさんが授業を履修するにあたってチェックすべきポイントを説明していきます。

① 文学部シラバスの入手方法

「学生便覧」には授業の詳細な内容が載っていませんので、授業内容を知りたい場合は、クラスでシラバスを検索してください。

② 文学部科目の種類

履修する授業を選ぶときには、まず「講義形態」「開講期」「曜時限」「対象回生」を確認します。（※参照：学生便覧「I 文学部」内「文学部開講科目一覧」）

・講義形態

…講義、特殊講義、講読、演習、実習など。専修ごとに卒業に要する単位が異なりますので、希望する専修の必修単位や必要単位数を確認して、2回生のうちから計画的に履修する必要があります。

・開講期

…通年、前期、後期、集中など。集中講義の日程はクラスのお知らせに掲載しているので、確認し、必ず前期の履修登録期間に履修登録してください。

・対象回生

…文学部では、2回生から履修できる授業は限られています。履修登録の際は対象回生をよく確認してください。

③ 履修の大まかな計画

特に2回生以降は、卒業要件から逆算して履修計画を立てることをお勧めします。
理想的なスケジュールは、以下のとおりです。

4回生：卒業論文（と就職活動）に専念。
3回生：卒論以外の単位をできるだけ揃える。
2回生：全学共通科目の残りど、2回生でも履修できる文学部科目を履修。

※3回生以降はゼミの予習等で忙しくなります。そのため、2回生のうちに最低限、語学の単位は揃えておくことを強くお勧めします。

※なお、1回生の時に語学の単位を修得できていない場合は、再履修クラスを受講してください。

詳しくは、国際高等教育院 HP「在学生・学内の方へ」→「全学共通科目履修の手引き」→「外国語の履修について」<https://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/zenkyo/guidance>

※英語を選択している場合は、「外国語文献研究（文・英）A」2単位と「外国語文献研究（文・英）B」2単位、およびE1・E3に指定されている科目から、上記「外国語文献研究（文・英）A、B」以外の科目を4単位以上修得して、外国語科目群以外の全学共通科目の合計修得単位数を32単位履修しなければなりません。「外国語文献研究（文・英）A」は前期のみ、「外国語文献研究（文・英）B」は後期のみの開講であることに注意してください。学生便覧のP.9をよく読んでください。

④ 文学部科目の選び方

➤ 「系共通科目」を履修してみる。

2回生の間は色々な授業を受けて、志望専修を決めていくことになります。

特に「系共通科目」はそうした2回生の受講を想定していますので、研究分野の基礎知識や、先生・研究室の雰囲気を知ることができます。

志望専修の候補が複数ある方は、各専修の「系共通科目」を受講してみるとよいかもしれません。

➤ よくある質問

Q. 自分が今所属している「系」の科目でなくとも履修できる？

→ A. 履修できます。

各専修が「必修」と定めている授業以外は、「自由選択」の単位として認定されます。

（※ 必修と自由選択が何単位ずつ必要かは、専修ごとに異なります。志望専修の規定をよく確認してください。）

Q. 「他専修共通」科目とは？

→ A. 授業自体は全く同じですが、どの専修の授業として登録するか

を選べるという科目です。

該当する場合は、「文学部開講科目一覧」の一番右の欄に選択肢が記されています。

(※ 英文と米文、キリスト教と宗教などは、特に混同しやすいですが別々の専修なので注意してください。)

➤ 履修登録に関するその他の質問は以下のサイトで確認できます。

KULASIS - 京都大学教務情報システム -

English | 日本語 | プライバシー・ポリシー | 利用ガイドライン ※30分以上操作しない場合は自動的にログアウトします。

文学部に切り替える。

文学部に切り替える。

文学部に切り替える。

2022年度前期科目の【授業実施方法】についてはKULASISの時間割を作成することにより確認することができますので、時間割作成期間に候補科目を追加し、「授業連絡メール」や「授業資料」を確認してください。この「授業連絡メール」や「授業資料」から、【授業実施方法】をお知らせしますので、毎日確認してください。4月2日(土)～4月18日(月)がKULASISの時間割作成期間ですが、候補科目に科目を追加しただけでは、履修はできません。必ず、履修登録期間、履修登録確認・修正期間に【確定】ボタンを押し、履修登録を確定してください。

- ・時間割作成 4月2日(土) - 4月18日(月)
- ・履修登録 4月19日(火)・4月20日(水)
- ・確認・修正 4月23日(土) - 4月26日(火)
- ・登録確定 4月28日(木) 17時
- ・履修取消期間 5月30日(月)・5月31日(火)
- ・履修取消確定 6月2日(木)

【注目NEW】
履修登録に関してよくある質問をQ&Aとしてまとめて以下に掲載しました。
→ KULASIS - 「(文学部) ホーム」 - 【履修登録に関するQ&A】
https://www.kyoto-u.ac.jp/office/u/let/text/link_table_attachment?type=1&attachmentno=256

★ 8月15日(月) - 8月19日(金)は教務掛窓口休止日です。

★ Zoomでの授業参加への手順★
<https://kyoto-u.github.io/online-edu/zoom-student>

★ キャンパスでオンライン受講する場合の諸注意★
<https://kyoto-u.github.io/online-edu/online-lecture-oncampus.pdf>

2. 図書館の利用について

・文学部研究科では、図書と雑誌が別々の建物に収容されています。

・図書 ⇒ 文学部校舎地階

・雑誌 ⇒ 総合研究5号館1階東 10時から18時まで開室

詳しくはHPをご覧ください。 <https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/lib/>

・学内に必要な図書や論文がない場合、他大学から取り寄せることができます。

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/service/12723>

ただし、文学部の学生であっても、申込館は「附属図書館」にしてください。

<https://www.library.bun.kyoto-u.ac.jp/guide/other-lib>

3. 先輩相談室とは？

先輩相談室は京都大学文学研究科の博士課程を修了した先輩たちが学部生と院生の相談を受けるシステムです。2010年に創設されました。

学期中の月曜日（12～14時）、水曜日（10～12時）、金曜日（10～12時）に2時間ずつ開室しています。事前予約は不要、来室時も名前を名乗る必要はありません。気軽な相談場所としてご活用ください。

「語学の単位を落としたけどどうすればよいか」、「院生の生活とはどのようなものか」、「人間関係に悩んでいるので何かアドバイスが欲しい」など、幅広い相談内容を受け付けています。ぜひお気軽に相談にいらっしゃってください。

相談室の場所は、こちらのリンク先の下方をご覧ください。

<https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/gakuseisoudan/>

文学部生は2回生から特定の系に所属し、3回生からは特定の専修に所属します。先輩相談室では、通常の相談業務に加えて、2回生に向けて、専修を決めるのに役立つ情報を提供するガイダンスを4月初旬に行っています。

4. 各種資格取得について

※参照：学生便覧「IV 各種資格」

➤ 教員免許・学芸員資格・図書館司書資格等について

- ・規定が年度毎に流動的なので、各自で毎年度よく便覧を確認してください。
- ・わからないことがあれば、サークルや研究室の先輩などを頼るよりも、教務や便覧で確認するほうが確実です。

➤ 社会調査士資格などの特殊なケースについて

社会学の授業履修と関わる社会調査士資格等、便覧に掲載されていないものの、授業履修を要件とする資格があります。それについては関係する専修のガイダンスで説明がされますので、ガイダンスを軽視せず、確実に情報を得られるようにしてください。